



同好会ひろば

第277号
R1. 7. 3
No.2

令和元年度 フィールドワーク 日本の先端技術を探る旅 in 静岡

8月8日(木) 日帰り
費用 5,000円程度

今年度のフィールドワークは、「ヤマハ発動機 コミュニケーションプラザ」と「伊藤園 静岡相良工場」に出かけます。

静岡県の産業を牽引してきたヤマハ発動機や伊藤園が、令和の時代を迎えて、どのような課題に直面し、どのような技術を用いて新たな挑戦をしているのか、みなさんはどこまでご存知でしょうか。そこに携わる人々は、どのような思いや願いをもっているのでしょうか。

これらの企業の取組を学び、日本の今後の産業の在り方を考えることを通して、社会科教師としての見識を深めていきたいと思えます。

詳細につきましては、天白区 平針南小学校 星 英智先生までお問合せください。



【ヤマハ発動機 コミュニケーションプラザ】

「ヤマハ発動機コミュニケーションプラザ」では、ヤマハ発動機の最新技術を学ぶことができます。

業務効率化を可能にするドローンについて学び、水田で農薬散布の見学を予定しています。

見学や体験を通して、産業の発展に向けた取組やその情熱に迫ります。



【伊藤園 静岡相良工場】

静岡県牧之原市の「伊藤園 静岡相良工場」では、緑茶の包装ラインやコーヒー豆の焙煎工程の見学を予定しています。

また、併設する研究所では、製造の過程で排出される茶殻を活用するリサイクルシステムの研究が行われています。

施設見学や講話から、製品の品質管理や資源の有効活用の取組に迫っていきます。

【第277号 紙面】

令和元年度フィールドワーク「日本の先端技術を探る旅 in 静岡」・・・(p1)

授業力アップ研修グループの様子①・・・(p2)

ステップアップ研修受講者の会について・・・(p2)

第1回授業づくり講座・・・(p3)

日々雑感 野並小学校 富田 宏行先生・今後の予定・・・(p4)

授業力アップ研修グループの様子①

6月より、各グループで研修が始まりました。今回は、小6グループを訪問して、研修の様子と参加者の声をお伝えします。

小6 リーダー：藤が丘小 下村 芳敬先生
メンバー：吉根小 廣江 晃平先生
高針小 和島 良太先生
平和が丘小 小林 直寛先生
白沢小 森 洋晴先生

【活動内容】

今回は、メンバーの皆さんが取り組みたい実践計画を持ち寄り、それを基に、社会科の授業づくりについて話し合いました。



昨年度と同じメンバーの方がいて、安心しました。職場ではなかなか時間をとって授業について話すことができなかつたり、相談できなかつたりします。この場で、そういった悩みや相談をすることができ、とても良かったです。

高針小 和島 良太先生

研究というとても不安に思いますが、研修グループに参加すると、いろいろなアドバイスをもらえたり、背中を押してもらえたりするので、実践を進める勇気や自信がつかます。

吉根小 廣江 晃平先生

今後も、授業力アップ研修グループの様子を同好会ひろばで随時お知らせしていきます。

ステップアップ研修受講者の会について

7～20年目までの会員を対象に、社会科の授業づくりについてもっと学びたい、指導体験記録や研究員応募論文を書きたいという会員が参加できるステップアップ研修受講者の会を行いました。

第1回 ステップアップ研修受講者の会

5月30日 18:30～ 於：愛知県スポーツ会館（小学校対象者）
丸の内中学校（中学校対象者）

○ 研究を進めるにあたって

- ・ 指導体験記録に取り組むにあたって、大切にしたいことを話し合いました。特に、「審査を終えて」を熟読することや、教育に対する姿勢・課題性・独創性・説得性の4観点を大切に必要性について話し合いました。
- ・ 研究員応募論文について、研究員になる意義について話し合いました。そして、自分ならではの教材を開発することや、日頃の学級経営・校務分掌への取組の見直しをすることなどを話し合いました。

○ 指導を受けるにあたってのマナーや心構えについて

- ・ 自ら積極的に指導者と関わり、社会科教師としてステップアップしていくことを期待することを事務局から伝え、指導を受ける際に気を付けていることを受講者同士で話し合いました。

次回は、7月24日に第2回ステップアップ研修受講者の会を予定しています。短い時間ですが、少しでも論文作成の手助けになればと思います。次回は、1学期の実践について意見交換を行う予定です。多数のご参加をよろしくお願いいたします。

《参加者の声》

- ・ 同じ年代の先生方と話し合うことで、実践に対する意欲が高まりました。
- ・ 実際に論文を読むことができ、見通しがもてました。研究員が応募の際に提出する資料についても、どのようなものか知りたかったです。

第1回授業づくり講座

6月11日(火) 於 愛知県スポーツ会館

今年度も、「わくわく！子どもが目を輝かせる社会科の授業づくり」と題して、年間4回の「授業づくり講座」を開催します。



第1回は、6月11日(火)に、小学校は「1学期の授業に生かせる教材の活用法」、中学校は「話し合いでつくる社会科授業」という内容で行いました。講師の方から授業についてのアイデアを説明していただいた後、参加者同士で講座についての質問や感想を話し合ったり、ふだんの社会科の授業について困っていることを相談したりし、その後、講師の方から助言をいただきました。

【小学校】講師：3・4年生 山口 喬史先生(如意小)

5・6年生：下村 芳敬先生(藤が丘小)

3・4年生では、単元「くらしを守る」において、「きょうどの学習」に「目でみるきょうど」の資料をプラスした資料提示の工夫が紹介されました。その後、参加者同士で資料提示の仕方や発問、授業展開を考えました。



【3・4年生の様子】

5・6年生では、単元「米づくりのさかんな地域」、「3人の武将と天下統一」の単元において、資料を読み取らせたり、資料を基にして考えさせたりする際の提示方法や発問の仕方等について説明がされました。また、調べ学習やまとめの討論で使えるワークシートの紹介がありました。



【中学校】講師：有我 悟先生(藤森中)

「話し合いでつくる社会科授業」というテーマで、話し合いの授業を成功させるコツを教えてくださいました。意見の一方的な発表会で終わらないようにするために、各自の意見が入った座席表の活用について紹介がありました。



【中学校の様子】

今後の授業づくり講座は、以下のように進めていく予定です。

回	開催日	講師
2	8月23日	永井 亮先生(田代小) 奥井 祥太先生(南陵小) 久々野将広先生(昭和橋中)
3	10月17日	山口 喬史先生(如意小) 下村 芳敬先生(藤が丘小) 関 真輔先生(守山西中)
4	1月24日	水谷 公一先生(小碓小) 加藤 大知 先生(南陽中)

《参加者の声》

【小学校】 模擬授業での資料の見せ方がおもしろく、提示の仕方がよく分かりました。発問でどのようなことを考えさせたいか、よく検討したいと思いました。

【中学校】 テーマの「明日から使える授業実践」の通り、早速、次の日の授業に使わせていただきました。講座で学んだことを生徒のために活用していきたいと思えます。

日々雑感

名古屋市立野並小学校 教頭 富田 宏行

市教委が運営する不登校の小中学生が通う施設は？正解は名古屋市子ども適応相談センター（なごやフレンドリーナウ）である。施設面・運営の仕方等、全国に誇れるこの施設で5年間勤務した。

着任した平成 26 年当時のパンフレットには“学校復帰を目指す”と書かれ、教員目線が抜けず“こんな所に来ていいのか？学校に行けよ”と心の中で思っていた。実際、学校に行きたくても行けない状態の子どもを学校復帰させることは容易ではなかった。先輩から「どこにも居場所がないからフレンドリーナウに通えるだけでいい」「心の健康度が回復すると、フレンドリーナウが物足りなくなり登校する」と言われても焦った。しかし、見学や通所開始当初は不安げな子どもが明るい笑顔で過ごすようになる姿を見て、学校や家庭、地域にかわる居場所を提供できれば・・・と迷いがなくなった。

そんな中、不登校を取り巻く社会的背景に大きな変革が訪れた。平成 28 年 12 月の教育機会確保法成立である。“不登校特例校・教育支援センターの整備”“学校以外の場での多様で適切な教育活動の重要性”“個々の休養の必要性”も盛り込まれている。心理的な理由での不登校が長期化しても、子どもたちが将来的な不利益を被ることなく、社会的自立の基礎を培えるように名古屋市子ども適応相談センターの充実・発展に情熱を注いだ。

さて、学校現場に戻った今、自分がすべきことは何か。まずは安心・安全に通える「学校教育の充実」である。学校へ行き渋る児童生徒が出てきたときの初期対応として、休む必要性を理解した上で、「まずは慌てる」（先生が駆け付ける、家庭と学校が相談する等）姿をはっきりと子どもに伝えたい。不登校が長期化した場合には、名古屋市子ども適応相談センターやハートフレンドなごや、子ども応援委員会等の関係機関との連携も視野に入れながら、子どもの登校へのエネルギーが回復するよう寄り添っていきたい。

今後の予定

7月24日（水）小学校部会 18:30～ 中小企業振興会館

中学校部会 18:00～ 丸の内中学校

7月31日（水）女性会員交流会 18:00～ 東生涯学習センター

○ 学習会后、懇親会も予定しております。

8月8日（木）フィールドワーク 終日 静岡県：ヤマハ発動機、伊藤園

○ 授業づくりにつながる施設・場所の見学

8月23日（金）授業づくり講座② 18:00～ 愛知県スポーツ会館

○ 模擬授業形式による講習・質疑応答

○ 講座後、懇親会も予定しております。

9月5日（木）小学校部会 19:00～ 中小企業振興会館

